



正和小だより

令和7年
11月29日発行
No. 7

《本年度の重点目標》 自他のよさを認め合い 共に高め合う子どもの育成

学校ホームページ <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/sewa-els/>

生成AI、どう使いこなす？

校長 石持英世

毎年11月に発表される「新語・流行語大賞」に今年ノミネートされた「チャッピー」。ここ数年、急速な進歩をとげている生成AI「ChatGPT」の愛称だそうです。生成AIは社会全体に深い影響を与えています。スマートフォンで文章を自動作成したり、画像を生成したり、文章を翻訳したりと、まるで人間のように言葉や情報を扱うことができるようになりました。ニュースや書籍でも毎日のように取り上げられ、今では学校教育の現場にも、その存在が身近になっています。

では、生成AIの何がよい点なのでしょう。まず、誰もが容易に知識や情報にアクセスできることです。わからないことを質問すれば、短時間で多様な答えや視点を得ることができます。

また、生成AIは一人ひとりの学びを支える補助者にもなります。たとえば、文章を書くことが苦手な児童でも、AIが文の構成を提案してくれることで、表現の自信を育むことができます。教師にとっても、教材づくりや指導案作成のアイデア源として校務効率化に繋がる心強い味方になり得る存在です。

一方で、生成AIには問題点もあります。最も大きな問題は、それが生み出す情報をそのまま信じてしまう危険性です。AIは非常に自然な文章を作ることができますが、その内容が必ずしも正しいとは限りません。誤った情報や偏った意見が含まれていることもあります。人間のように「考える」わけではなく、大量のデータから「それらしく見える答え」を組み合わせているにすぎません。つまり、AIの答えを鵜呑みにせず、「本当にそうだろうか？」と疑問を持ち、自分の頭で考える力がますます重要になってきています。

もう1つの問題は、創造性のあり方です。AIが文章や絵をつくってくれる便利さの裏で、人が自分で考えたり、表現したりする機会が減る恐れがあります。知識を得るだけでなく、それを自分なりに理解し、形にする過程こそが学びの本質です。AIがどんなに進化しても、人の心の中に芽生える発想や感動は、人間にしか生み出せないものです。

さらに、個人情報や著作権といった社会的な課題も見逃せません。AIが学んでいる情報には、誰かが作り出した作品やデータが含まれています。それをどのように安全に扱い、正しく使うかを子どもたちとともに考えることも、これからの教育の大切な役割です。

先日本校でも、生成AIを理解し、校務で活用できるよう、教職員の研修の時間に学習する機会を設けました。ご家庭でもお子さんがAIを使う機会が増えていくでしょう。その時こそ、大人の温かい見守りと言葉かけが大切になります。「それ、本当に正しいのかな？」「自分ならどう思う？」と一緒に考える時間が、AI時代の学びを豊かにしていきます。

情報化社会の中で、子どもたちが自ら学び、判断し、表現できる力を育むことこそ、学校の使命だと感じています。AIとともに生きるこれからの時代に、一人ひとりが「自分で考える力」を磨きながら、豊かな学びを築いていきたいと思います。

「子どもの人権 110 番」カード

11月4日（火）人権擁護委員の吉崎様が来校され、5年生に「子どもの人権 110 番」カードを手渡されました。このカードには、不安や悩みについて、人権委員へ相談できる連絡先が記載されています。人権の大切さに関わるお話に、5年生は真剣に耳を傾けました。吉崎様は、「正和小の子は、心が育っていますね」と大変、感心されていました。



1・2年生と6年生が交流会！

6年生の国語「みんなで楽しく過ごすためには」は、話合いの学習です。目的や条件に照らし合わせて話し合う力、問題点を明らかにしながら協働的に解決策を創り出す力を育むことがねらいです。

話合いのテーマは、「1・2年生との交流」です。

試行錯誤を重ねた話合いがあったからこそ、交流会当日は1・2年生の最高の笑顔を引き出すことができました。主体的に考え、互いを尊重し合った経験は、今後も6年生の大きな力になることでしょう。

1・2年生にとっても、上級生と交流を深めるとてもよい機会になりました。



また、最近では、少人数の1・2年生に、集団で学習する機会を提供しようと、3・4年生の担任が合同体育を企画・運営しています。

学校規模は小さいですが、創意工夫を凝らし、子どもたちに充実した学習機会を提供していきます。

参観日で適正配置計画の説明会

12月8日、9日、10日は、参観日です。

別紙でもお知らせしましたが、授業に先立ち、「**適正配置計画**」に関わる説明会が行われます。ご都合のよろしい方は、あわせてご参加ください。

令和7年度 12月 行事予定

日	曜	学校行事
1日	(月)	街頭指導（5年）
2日	(火)	放課後学習③ 5時間 カウンセラー来校日
3日	(水)	後期児童会⑤ フッ化物洗口
4日	(木)	第9回 職員会議 特別日課
5日	(金)	
6日	(土)	
7日	(日)	
8日	(月)	参観日3・4年（5校時）ALT
9日	(火)	参観日5・6年（5校時） 学校運営協議会②
10日	(水)	参観日1・2年（5校時） フッ化物洗口
11日	(木)	定例交流会⑨ 特別日課
12日	(金)	
13日	(土)	
14日	(日)	
15日	(月)	
16日	(火)	T街頭指導 放課後学習④ 5時間
17日	(水)	後期クラブ③ フッ化物洗口
18日	(木)	研修⑩ 特別日課
19日	(金)	
20日	(土)	
21日	(日)	
22日	(月)	
23日	(火)	
24日	(水)	フッ化物洗口
25日	(木)	2学期終業式 特別4時間 給食あり
26日	(金)	冬季休業 理科薬品点検（理科担当）
27日	(土)	
28日	(日)	
29日	(月)	学校閉庁日
30日	(火)	学校閉庁日
31日	(水)	学校閉庁日